

# 防災対策、体験して学ぶ 外国人技能実習生、小城市のセミナー参加

2025.02.09

佐賀県内で暮らす外国人が防災や災害について学ぶ体験型の防災セミナー（佐賀県、小城市など主催）が9日、小城市内で開かれた。

参加した技能実習生たちは、地震や大雨などに備え防災用品を準備する大切さや、けがの応急手当の方法を学んだ。



# スリランカの3人、介護福祉士に合格 来日から4年、難関の国家試験突破

2025.06.12

伊万里市の山元記念病院で働くスリランカからの技能実習生3人が、介護福祉士の国家試験に合格した。  
外国人には言葉のハードルもある難関を、3人とも1回の挑戦でクリア。  
介護の技術と日本語を懸命に学んできた努力が実り、「涙が出るほどうれしい」と喜んだ。



# 伊万里市強盗殺人事件でベトナム人技能実習生逮捕 外国人への厳しい目を懸念

2025.07.28

伊万里市東山代町の強盗殺人事件で27日に逮捕されたダム・ズイ・カン容疑者（24）は、ベトナム国籍の技能実習生だった。

事件を受け、外国人への偏見や厳しい視線が強まることを懸念する声が上がった。



# 「事件乗り越え、多文化共生を」 伊万里市長、強盗殺人事件受け呼びかけ

2025.08.05

伊万里市の深浦弘信市長は4日の定例記者会見で、7月下旬に市内で起きた強盗殺人事件でベトナム国籍の技能実習生が逮捕されたことに言及した。

「事件を国籍に基づく差別や偏見に結びつけてはならない」と訴えた。





# 技能実習生と夏祭りで交流 流しそうめんやインドネシア料理楽しむ 伊万里市黒 川町

2025.08.24

伊万里市黒川町でインドネシアからの技能実習生と地域住民の交流を目的にした夏祭りが開かれた。両国の伝統的な料理を味わい、歌や踊りを披露し合いながら理解を深めた。同町では造船業の現場で300人以上のインドネシア人技能実習生が働き、人口の2割近くを外国籍住民が占める。



# 母国の料理でおもてなし 多久の技能実習生、地域住民と交流深める

2025.10.29

多久市内で暮らす技能実習生と地元住民との交流会が、同市東多久町の納所交流センターで開かれた。実習生は住民とグラウンドゴルフで交流し、母国の料理でもてなした。ベトナムやインドネシアなどの実習生約40人が同センターで日本語や生活習慣を学び、研修後に九州各県の企業などで働く。

学・民（教育機関・地域住民等）

（関連画像 準備中）

# 外国人雇用、佐賀県内73事業場で法令違反 2024年佐賀労働局調査 最多は安全基準違反

2026.01.14

佐賀労働局は2024年に外国人技能実習生を雇用している県内116事業場に監督指導を行い、62.9%に当たる73事業場で労働基準関係法令違反を確認した。機械使用時の安全基準や衛生基準に関する違反が目立った。

官（自治体等）  
（関連画像 準備中）

# 国際色豊かな「ソフトバレーボール大会」 技能実習生や留学生ら、26カ国・90人が白熱

2026.05.26

県内で働く技能実習生や留学生らによるソフトバレーボール大会が鳥栖市のサロンパスアリーナで初めて開かれた。

26の国・地域の出身者による12チーム90人が参加し、いろんな国の言葉が飛び交うにぎやかな試合を繰り広げた。

県国際交流協会とJICA九州が主催し、女性の参加を増やす狙いもあった。

学・民（教育機関・地域住民等）

（関連画像 準備中）